15 合板·製材·集成材国際競争力強化·輸出促進対策 <一部公共>

【令和元年度補正予算額 35,960百万円】

く対策のポイント>

木材製品の国際競争力強化のため、**加工施設の大規模化や高効率化、他品目への転換**を支援するとともに、原木の安定供給・生産コストの低減を図るた め、**路網整備や高性能林業機械の導入等**を支援します。また、非住宅分野等における**木材製品の消費拡大**や付加価値の高い**林産物の輸出促進、新技術** の実証等を支援します。

く政策目標>

国産材の供給・利用量の増加(30百万㎡[平成29年]→40百万㎡[令和7年まで])

く事業の内容>

1. 合板·製材·集成材生産性向上·品目転換促進対策

17,155百万円

①木材産業の体質強化対策

合板・製材・集成材工場等の大規模化・高効率化や、低コスト化を図るための木材加工 流通施設の整備、「再編計画」に基づく工場間連携や他品目への転換等を支援します。

②原木の低コスト供給対策

原木を低コストで安定的に供給するため、路網整備、高性能林業機械の導入や 間伐材生産等を支援します。

2. 森林整備事業 <公共>

15,800百万円

3.005百万円 一部事業については、

幹線となる林道の整備と搬出間伐等を実施し、原木を低コストで安定的に供給します。

3. 木材製品の消費拡大対策 等

非住宅分野等の、外構部も含めた木造化・木質化等を推進します。

1の事業費で実施 また、輸出に向けた付加価値の高い木材製品、きのご等の生産施設整備、PR活動等を 支援します。このほか、林業経営体の経営力の向上や労働安全衛生対策の強化の取組、 林業分野における新技術実証のための取組を支援します。

<事業の流れ>



く事業イメージン

体質強化計画

(川上から川下までの林業・木材産業等関係者の参画により都道府県が作成) 川上との安定供給に係る協定締結等に取り組む工場等に対して重点的に支援

有機的

に連携

木材産業の体質強化対策

- 大規模・高効率化や低コスト化に向けた 木材加丁流通施設の整備
- 丁場間連携や他品目への転換



製材工場等

原木の低コスト供給対策

路網整備、高性能林業機械導入、間伐材生産等

森林整備事業(公共)

- 林業生産基盤整備道等の整備
- 搬出間伐等の実施



高性能林業機械導入

林業牛産基盤整備道 の整備

川上の基盤強化

林業経営体・林業労働力強化対策

販売力の強化や効率的な事業実施に向けた経営者層の育成、労働安全衛生対策の強化等

木材製品の消費拡大対策等

- JAS構造材等の普及・実証、 CLT建築等の実証や木質 建築部材の技術開発等を 支援
- クリーンウッド法の定着実態 調査等の実施



非住宅建築物等 の木造化

木材製品等の輸出促進対策

• 海外への輸出に向け、 付加価値の高い木材 製品やきのこ等の生産 施設整備、海外見本 市への出展等PR活動 などを支援



への出展

林業分野における 新技術推進対策

- 木質新素材(改質リグニン等)の実証プラントの整備
- 革新的な森林づくりに向けた異分野の技術導入の促進・実証

「お問い合わせ先」林野庁計画課(03-6744-2300)